



令和 3年 1月 1日

牛母の会だより

45号



豊橋市肢体不自由児(者)父母の会

〈発行責任者〉豊橋市杉山町向井 24-2 中神 達二 TEL/ 0532-23-3217
FAX/ 0532-23-4830 E-mail/rsa34375@nifty.com



はりえ 「犬とつばき」 田原授産所 堀部 美香

堀部美香さんからのコメント

この作品は障害者が地域の公民館にあつまって楽しく手芸や、はりえなどをやるあつまりで作ったはりえです。つばきと犬のかたちにはるのがむずかしかったです。手がいをおしえてくださる先生の作品をさんこうに仕上げました。



ホームページ <https://fubonokai-toyohashi.com>





第45号 目次



| | |
|------------------------|----|
| 1. 新年のごあいさつ | 2 |
| 2. さくらピア防災講演会 | 3 |
| 3. 災害時安否確認担当・町名一覧表 | 5 |
| 4. わたしのテレワーク | 6 |
| 5. 令和2年度「心の輪を広げる体験作文」 | 7 |
| 6. 豊障連文化祭 | 8 |
| 7. オンライン座談会 | 9 |
| 8. わいわいカーニバル | 13 |
| 9. 令和2年度 第1回あゆみ学園Q & A | 14 |
| 10. 福祉サービス新設等ご案内 | 18 |
| 11. のんほいパークご案内 | 20 |
| 12. あいトピア 路面電車ご案内 | 21 |
| 13. 友だち紹介 | 22 |
| 14. 今後の主な行事 あとがき | 23 |



新年のごあいさつ



会長 中神 達二

新年あけましておめでとうございます。

丑年の新しい年をみなさまいかがお迎えでしょうか。丑は子、丑、寅というように干支の2番目に位置します。丑年は、子(ね)年に蒔いた種が芽を出し成長し、将来の発展につながる年と言われています。性格は忍耐強く、物事をじっくり考えて行動する慎重派が多いようです。おっとりしていて穏やかですが怒ると怖く、頑固な一面もあるそうです。

父母の会は、昨年一年間新型コロナウイルスの感染防止対策のため、会員一同マスクの着用、三密の回避、手洗いの励行等を行って来ています。

新型コロナ禍で計画した従来型の行事は殆ど実施できず、ZOOM等を活用したりリモート形式で行事や会議の対応をしました。夏の療育キャンプ、児童部座談会、わいわいカーニバル等は皆さまに楽しんでいただきたいと考えいろいろ工夫をして行いました。クリスマス会はサンタからケーキ、善意のお菓子、携帯用おむつ等のプレゼントを頂き、喜んで頂けたと思います。これからもコロナ感染予防を踏まえた新しい日常生活を常に考えて行動していかなければなりません。

豊橋市は昨年度、災害時の停電対策として発電機購入費用として10万円の補助金を新設していただきました。人工呼吸器装着等医療的ケア児者等にとって電源確保は命に直結する問題でありとても嬉しく思います。また、おむつ支給補助金に「おしりふき」も加えていただきました。乳幼児を育てている親御さんには良報でした。

本年も児童部や特別支援学校・施設関連を中心に会員増強を図り、活力のある組織づくりに努め、会員相互の親睦、相談体制の充実、必要な制度の見直し要望等、福祉の発展に微力ながら努力してまいります。

本年度もご支援者はじめみなさまの温かいご支援、ご協力を賜りますよう引き続きよろしくお願い申し上げます。

令和3年元旦



【豊障連行事】

さくらピア防災講演会



令和2年9月26日

於：さくらピア

毎年行われていたさくらピア避難所体験、今年は防災講演会です。新型コロナ禍の現在、参加者を30名に絞って実施されました。

その内容は①新型コロナ禍の新しい避難様式②避難所のトイレ事情です。それぞれ興味深い議題であり、参加させて頂いたのでそのポイントを報告します。

① 災害時・新型コロナ禍の新しい避難様式(講師:福祉政策課:中村氏・兵藤氏)

- ・豊橋市内の避難所(70か所)もコロナ禍の現在、3密を避けるために分散避難を進め収容人員も76千人⇒54千人に減少している。避難場所も①在宅②避難所③ホテル等④青空避難⑤テント避難等を想定している。
- ・各個人の分散避難については、今まで自宅と指定避難所という事であったが、今後自分の障害や生活に合った避難先・例えば車、学校、テント、親戚の家、施設等、事前に相談し決めておくが良い。
- ・感染防止のため、避難グッズにマスク、スリッパ、消毒液、体温計を用意する。
- ・隣の人との接触を避ける為やせき、くしゃみの予防にダンボールの仕切りを活用する。
- ・人ごみは避け、常に手洗い(20秒以上)を励行し、体調チェックに心がける。

② 避難所のトイレ事情(講師:加山興業:中嶋氏)

- ・避難所のトイレは3重苦痛(遠い・汚い・使いにくい)が多い。
- ・トイレは我慢しない。⇒我慢するとストレスや膀胱炎、腎盂炎、エコノミー症候群につながる。
(尿意を抑える秘訣は、小指と薬指のつけ根を60秒強く抑える)
- ・尿意の少ない飲物・・・カフェインの入っていない麦茶、スポーツドリンク(緑茶は多い)
- ・簡単に使える非常用トイレは各自で用意するとよい。⇒粉末タイプのトイレは、100円ショップ等にも有り価格も手ごろである。また抗菌携帯トイレの効用は、消臭、水不要、抗菌、すぐ固まる(60秒)、可燃ゴミ処理、長期保管可、便利(容量・400ml)である。

* さくらピア避難経路の確認

- ・職員が手薄でも、仲間と協力して避難しましょう。
- ・車いす等で階段が使えない人⇒各階にある避難所に避難する。
- ・避難経路は複数ありますので、どの経路を利用しても良い。
- ・階段は手すりを持って、ゆっくり降りましょう。

中神

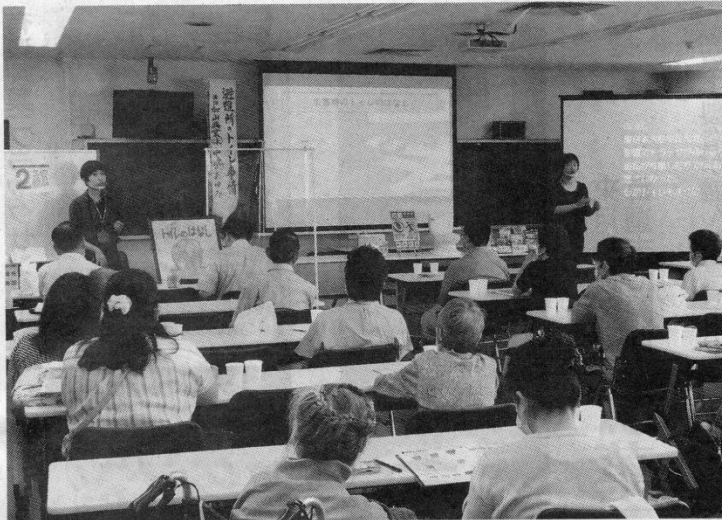
災害時に新しい様式で

豊 橋

障害当事者や
地域住民ら参加

さくらピア避難所体験

障害当事者や家族、ボランティア、地域住民ら
が防災を学ぶ「さくらピ
ア2020避難所体験」

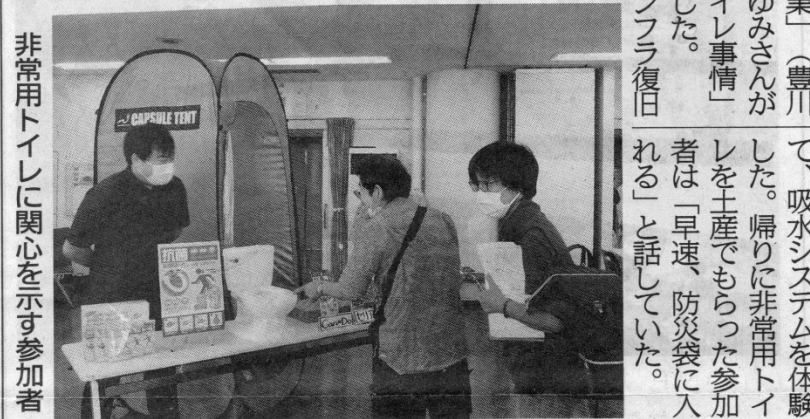


災害時のトイレ事情などをテーマにした
避難所体験—いずれもさくらピアで

が26日、同市障害者福祉
会館「さくらピア」で開
かれた。災害避難時のト
イレ事情や、新型コロナウイルス禍における「新
しい避難様式」について
市民が知識を深めた。
「体験しよう 備えよ
う 障害者の防災を考え
る集い」と銘打ち、同館
指定管理者の「豊橋障害
者(児)団体連合協議会
(豊障連、山下徹会長)
が毎年開く事業。福祉避
難所指定の同館を使い、
避難生活を検証する。障
害当事者を主体とした継
続的な防災啓発事業の取
り組みは全国でも高い評
価を受けている。
講演や避難訓練、災害

ボランティアの受け入れ
と申し込み、避難所開設
レイアウト実習、防災運
動会と、毎年異なる内容
で開く。今年は座学で、
以前から関心の高かった
「避難時のトイレ」をテ
ーマにした。
ウイルス感染拡大の影
響で時間を短縮し、参加
者も30人と絞って実施し
た。施設利用者や関心の
ある市民らが市内各地か
ら参加し、関心の高さを
伺わせた。
はじめに、豊橋市福祉
政策課の中村光伸さん、
兵藤広之さんが「災害時
の地域助け合いを進めよ
う」新しい避難様式」と
題し講演した。コロナ前
後の避難所の写真を比較
紹介し、新しい避難様式
として「分散避難」を示
した。「指定の避難所が
混んでいて入れない場合
などを考え、友人や親戚
宅、車中泊といった複数

の避難先を考えておくこ
とが大切」と説いた。非
常用持ち出し袋にマスク
や消毒液を入れることも
呼びかけた。
続いて、産業廃棄物処
理・リサイクルなど手掛
ける「加山興業」(豊川
市)の中嶋あゆみさんが
「避難所のトイレ事情」
について講演した。
災害時のインフラ復旧
は電気、ガス、
上下水道の順
で、水洗トイ
レの使用には
時間がかかる
と紹介した。
避難時のトイ
レについて
「遠い、汚い、
使いにくいの
三重苦。だか
らといって我
慢すると膀胱
炎や腎盂(じん
う)炎、エ
コノミー症候



非常用トイレに関心を示す参加者

群につながる恐れもあ
り、被災のストレス、疲
労が重なり亡くなった人
もいる」などと述べた。
同社が扱う非常用トイレ
の説明もあり、参加者自
身が凝固剤に水を加えて、
吸水システムを体験
した。帰りに非常用トイ
レを土産でもらった参加
者は「早速、防災袋に入
れる」と話していた。

災害時の安否確認担当者・町名一覧表

災害時、何かあった場合や困った時に担当者に連絡してください。
担当者から会長に連絡が入ります。

R2.10現在

自助！公助！共助！互助！

| 地 区 | 担当者名・居住地・連絡先 | | | 町 名 | | | | |
|------|--------------|-------|---------------|-----------|------------|------------|-----------|------|
| 中心部 | 後藤 久代 | 瓦町通 | 090-5455-9243 | 大手町 | 瓦町通 | 絹田町 | 北島町 | 小畷町 |
| | | | | 佐藤町(中部校区) | | 三ノ輪町(中部校区) | | 八町通 |
| | | | | 南瓦町 | 向山町 | 湊町 | | |
| 北部地区 | 奥平久美子 | 牛川町 | 090-7042-8440 | 岩田町(全て) | | 石巻(全て) | | 大村町 |
| | | | | 牛川町 | 下条東町 | 多米町(多米東町) | | 忠興 |
| | 尾崎かおり | 多米東町 | 090-4261-3785 | 小鷹野(東西) | | 浪ノ上町 | 二連木町 | 春日町 |
| | | | | 前畑町 | 三ノ輪町(豊岡校区) | | | |
| 東部地区 | 袴田 安子 | 二川町 | 0532-41-1447 | 曙町 | 飯村町(全て) | | 岩屋町 | 江島町 |
| | | | | 佐藤町(東部校区) | | 三ノ輪町(東部校区) | | 大岩町 |
| | 中根 直美 | 西幸町 | 090-6079-4004 | 高師町(東部校区) | | 天伯町 | 東細谷町 | 二川町 |
| | | | | 豊栄町 | 牧野町 | 西幸町 | 西口町 | |
| 西部地区 | 中林 理絵 | 草間町 | 080-6925-9218 | 入船町 | 神ノ輪町 | 北山町 | 草間町(向草間町) | |
| | | | | 小浜町 | 新栄町 | 神野新田 | 中郷町 | 中野町 |
| | | | | 小池町(南小池町) | | 橋良町 | 小松町 | 藤沢町 |
| | 小林 将貴 | 牟呂公文町 | 0532-32-8656 | 町畑町 | 吉川町 | 西浜町 | 前芝町 | 弥生町 |
| | | | | 羽根井町 | 花田町 | 東脇 | 富久縞町 | 三ツ相町 |
| | | | | 柳生町 | 牟呂町(牟呂水神町) | | | |
| 南部地区 | 井土 景子 | 杉山町 | 090-1238-9944 | 植田町 | 上野町 | 大清水町(南大清水) | | 三本木町 |
| | | | | 高師町(本郷校区) | | 高塚町 | 野依町 | 富士見台 |
| | | | | 若松町 | 城下町 | 杉山町 | 船渡町 | 山田一番 |

*1、市外は会長が直轄 2、校区は中学校区

※災害伝言サービス「171」「web171」でご親族との安否確認にも活用して下さい。(毎月1日、15日が体験利用日)
https://www.ntt-west.co.jp/dengon/pdf/171brochure_o4.pdf

紹介

コロナ禍、在宅勤務やテレワークとよく言われていますが、以前からテレワークで頑張っている森貴広さんを紹介します。

私のテレワーク

私は、「NTT データだいち」という会社で、在宅テレワークを行っています。その様子をできる範囲で紹介させていただきます。

【1日の流れ】

| | |
|-------------|---|
| 8:45 | 始業準備 |
| 9:00 | 「業務開始」 <ul style="list-style-type: none">● 勤務開始メールを送信する。● 各種メールチェック● 顧客からの案件依頼対応 |
| 10:30～11:00 | 「朝礼」(TV 会議：skype を使用) 1日の予定、案件の進捗状況、相談事項などを共有する。 |
| 11:00～12:00 | 顧客からの案件依頼対応 |
| 12:00～13:00 | 昼休憩 |
| 13:00～17:00 | 顧客からの案件依頼対応 |
| 17:00～17:30 | 「終業準備」 <ul style="list-style-type: none">● 翌営業日に対応することを整理する。● 勤務終了メールを作成する。● 17:30 に送信して勤務終了。 |

【補足】

1. 使用する PC：会社から貸与されるノート PC2 台。(案件対应用 および TV 会議用)
2. 会社方針により、個人の生活リズムに合わせて、柔軟な勤務形態が可能です。
私の場合、毎週水曜日は 16:00 までの勤務です。
3. 4～5 人程度のチームで業務を行います。
4. 社内でのコミュニケーションツールは次の 3 つです。
メール、チャット、skype

【作業風景】

車いすに座り、キャスター付きの机に PC を置いて作業しています。

【感じたこと】

ひとりじゃない！

上記ツールで円滑に協力して行うことができます。そのため、ひとり孤独を感じることは全くありません。通勤が困難な私にとって、最適な労働環境です。

以上で簡単ながら、テレワークの紹介とさせていただきます。

森 貴広



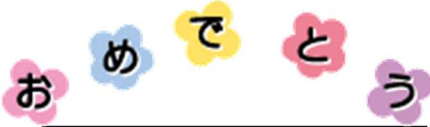


令和2年度「心の輪を広げる体験作文」で愛知県の入選作品



に選ばれましたので紹介します。

大すきなみんな



小林 咲貴



わたしはしょうがいのため、じぶん一人では歩くことも、立つこともできません。学校に行くのも、出かけるときも車いすを使っています。大すきなピンク色の車いすがわたしの足のかわりです。

歩く練習もします。やりたくないときもあるけど、お母さんのおうえんでがんばれます。ないてしまうときもあります。そういうときはお兄ちゃんもおうえんしてくれます。おうえんしてもらおうと、がんばろうという気持ちになります。おうえんがすごくうれしいです。

学校に行くときは、お父さんが車いすをおしてくれます。お父さんが走ると、耳元で風がビュンビュンなるのがおもしろくて大すきです。学校が見えると、今日はどんな一日になるのかなとワクワクします。

学校に着くと、お友だちが「おはよう。」と声をかけてくれます。車いすをおしてくれるお友だちもいます。教室が二階にあるので、階だんはお父さんに手つだってもらって上ります。ランドセルは先生が持ってくれます。上がる時、お友だちや上きゅう生が「さきちゃん、がんばれえー。」と声をかけてくれます。朝からとてもうれしい気持ちになり、パワーをもらいます。

学校で一番楽しいのはお昼休みの時間です。お友だちと本を読んだり、カルタやお絵かきをしたりします。いっしょに遊ぶと、心がうれしくなります。下校時間も楽しみにしていることの一つです。同じ帰り道のお友だちと話しながら帰れるからです。わたしの帰りをまって、車いすをおしてくれるお友だちもいます。一年生のころは車いすのおし方がこわい時もあったけど、今は安心しておしてもらえます。六年生のお姉さんや中学生のお姉さんが車いすをおしてくれる時もあります。一年生や二年生の子が車いすをおしたいと言ってくれる時は「車いすがたおれてしまいそうでこわいな。どうしようかな。いやって言ったらどうなるかな？」と思い、だまってしまいます。そういうときは、お母さんが「お母さんがおすのを手つだってあげるから、そうしたらだいじょうぶ？おしてもらおう？」とたすけてくれます。お母さんが手つだってくれていても「だいじょうぶかな？」と思ってしまいます。一年生や二年生の子におしてもらうのは心ばいだけど、声をかけてくれるのはうれしいです。

体が思った通りに動かせなくてくやしいときもあるけど、お友だちや先生、家ぞくのお手つだいで楽しくすごしています。わたしはやさしいみんなが大すきです。お母さんは「歩けないからってがまんしないでいいよ。何でもやってみたら？」と言います。これからもみんなに手つだってもらいながら、いろいろなことにちょうせんしていきたいです。

【豊障連行事】

豊障連文化祭

令和2年11月10日～11月15日

さくらピア

今年の文化祭は、コロナ感染予防を踏まえ作品展のみ開催されました。

作品は障害児者団体、施設関係、サークル活動等、各自腕をふるって作製した絵画、さおり織り、書道、和紙工芸、寄せ植え等多くの作品が展示されました。

父母の会からはふくふく、笑い太鼓の皆さんが作品を展示してくれました。心のこもった素晴らしいものばかりで参加者は感心しながら見て廻りました。

来年は通常の文化祭を楽しみにしたいですね。

TN



文化祭



ふくふくの皆さんの作品



笑い太鼓の皆さんの作品

オンライン座談会

令和2年9月12日実施

令和2年9月12日(土)、「東三ブロック父母の会児童部」「豊橋あゆみ学園」共催でオンライン座談会を行いました。

コロナ禍で様々な行事を中止せざるを得ない中、Zoomを利用してのオンライン開催ならどのような世情になってもできるのではないかと考え、初の試みでしたが無事に開催できましたので報告させていただきます。

豊橋市・中神会長、豊川市・中村会長、田原市・河合会長にもご参加いただき、終始和やかな雰囲気で行われました。

参加人数 23名

内訳：特別支援学校在学中・保護者 9名

生活介護施設通所中・保護者 5名

地域の学校在学中・保護者 4名

母子通園施設在園中・保護者 2名

生活介護施設通所中・本人 1名

母子通園施設・職員 1名

その他 1名

上記23名をZoomの「ブレイクアウトセッション」という機能を利用し4班に分け、同じお題を各グループで話し合ってもらいました。

お題1

通っている施設、学校でどんな感染防止対策が行われているか？

それに対して思うことはあるか？

1班

- ・検温を頻繁に行っている。スクールバス用・学級提出用・連絡帳と朝は3か所に体温を記入。(特別支援学校、以下特支)
- ・チェックシートに登校前は保護者が検温数値を記入し、登校後・昼・下校前の3回は学校で検温してもらい、チェックシートに記録を残している。(特支)
- ・熱がこもりやすい体質なので学校や病院、飲食店などでの検温に引っ掛かってしまうため、困っている。
- ・感覚過敏でマスクができないので、他人の目が気になる。
- ・休校中に、オンライン授業やYouTube配信をしてくれた。(特支)

2班

- ・玄関に消毒マットがあり、その上を車椅子で通って消毒している。(特支)
- ・登校時、玄関で先生が手指消毒をしてくれる。(特支)
- ・スクールバスに乗せる前に口頭で体温を伝え、手指消毒をして乗っているが、親がバスの座席まで付き添うのに親には消毒を義務付けられていないので、なるべく手すりなどを触らないように気を付けている。(特支)
- ・北棟、中棟、南棟とある学校で、密を避けるために玄関を通らずに直接北棟へ送っていくシステムになっている。(特支)
- ・給食は、医療的ケアのある子が食堂(1つのテーブルの人数も減らし)、ない子は教室と分けられており、どちらも換気が徹底されている。(特支)
- ・母親と、職員はマスクを徹底しているが、こどもは感覚過敏の子も多いので強制されていない。(母子通園施設、以下通園)
- ・療育活動中は換気の徹底がされている。(通園)
- ・人数も多く、立位板、歩行器などの大きな装具もあるので場所が取れずに密になってしまう。(通園)

3班

- ・コンサートへ行くのが趣味だが、安全面を考慮して行っていない。(生活介護施設、以下生活介護)
- ・普段から対策はしており消毒液等を持っていたが、3,4月は値段の高騰があり困った。(生活介護)
- ・保健室が2部屋用意されるようになり、発熱している子、そうでない子と分けられている。(特支) → 保護者に周知されていないことが残念。
- ・聴覚障害があるとマスクは口唇が読めず困る。職員がマスク、利用者の多くがフェイスシールド → コミュニケーションしづらくないか？(生活介護)
- ・見学者の方がみえても窓越しの見学にしてもらっている。(通園)
- ・大きな病院は一方通行になっていた。

4班

- ・換気の徹底がされている。(生活介護)
- ・熱がこもる体質で困っている。(生活介護)
- ・消毒液1つとっても何が本当によいのか正解が分からず情報に振り回されている。(地域の学校、以下地域)

お題2

今、困っている事。また、それに対する対処方法やストレス解消法は？

1班

- ・趣味のバスケットボール観戦に行けずに我慢している。(生活介護)
- ・修学旅行の学齢だが、泊りを経験させてあげられるのか、どうかははっきり分からず子供への説明に困っている。(特支)
- ・マスクをすると呼吸困難になってしまうが、外出時どうしても人目が気になる時は鼻を出してしている。

2 班

- ・外出できずにきょうだい児にストレスが溜まっている。近くの公園や川の土手を散歩したりするようになった。(通園)
- ・放課後等デイサービスも利用を控えているので運動不足、体力低下が心配。(特支)
- ・市民病院の受診が不安で近所の小児科にお世話になった。(通園)
- ・職場からコロナを運んでしまうのではないかと不安。(特支)
- ・冬になったらインフルエンザとコロナが同時に流行るのではないかと不安。

3 班

- ・マスクをしていないと人目が気になるので、ヘルプマークのようなしるしがあると助かる。
- ・フェイスシールドは、カーマや 100 均にもあるので利用してみてはどうか？(生活介護)
- ・気分転換に、散歩、ドライブ、密でない映画鑑賞、テイクアウトをして美味しいものを食べる、など工夫している。(生活介護)
- ・学校が一番の気分転換になっているので土日は家でゆっくりでも今は気にならない。
- ・半年間休みのショートステイがあり困っている。
- ・通園施設のお子さんは、ピクニックをして楽しんでいる家庭もある。

4 班

- ・遊びに行けないので、ゲームばかりしている。(地域)
- ・生活介護施設はずっと動いていたので助かった。
- ・その家庭やその親の価値観の違いがあるので、子供への説明に困っている。(地域)

以上がグループディスカッションの主な内容です。

最後に、東三ブロック長の後藤さんより

「コロナ禍で様々な行事が中止になり、特定の人としか会えない状況だったので、この会が少しでも気分転換になってくれたらと思います。」

とのお言葉を頂きました。

《感想を紹介します》

感想文

『オンライン座談会～こんなつながり方もいいんじゃない?～』に参加させて頂きました。

Zoom に慣れてはいませんでしたが、当日までに 2 回練習の機会を設けてあり、安心して参加することができました。年齢や通っている施設も様々な方々とコロナウイルスの自粛生活の過ごし方や感じたことを報告し合いました。私自身の生活は自粛前と大きく変わってはいませんが、これでいいのか?と自問自答していたところもあり、聞いてもらい頷くなどの反応を見ることで気持ちが落ち着きました。コロナウイルス感染予防対策としてのオンライン座談会に今回参加して、会場まで移動する必要ない点から見ても時間が有効的に使え、天候の心配もなくてよかったと思います。

島田 育己



感想文

今年一番の画期的アイテム「zoom」。使い方はこれで良かったかなあ?とドキドキしながら画面の案内に沿ってログイン。(ああ、ちゃんと入れた〜!良かった♪)パソコンの画面越しに会えた父母の会の仲間たちの元気そうな姿にひと安心。すっぴんでも、家の中が多少見えても平気?(笑)な環境の中で座談会に参加させていただきありがとうございました。

オリンピックイヤーで活気ある1年になるはずだった 2020 年は、未知の得体のしれないウイルスに怯えネガティブな感情になる幕開けでした。訳の分からない不安、心配、恐れ、自粛、休校、オンライン授業、世の中からマスクが消え、消毒、ハンドソープ、トイレットペーパー、うがい薬まで消えてしまうとは。今日までの間に恐らくそれぞれが精神面の立て直しを何度も何度も繰り返しながら迎えたであろう座談会は、改めて自分自身の気持ちの整理をする意味でとてもいいタイミングで行われたと感じました。

zoom では自己紹介から始まり、施設・学校・家庭での様子、困りごと、きょうだいのこと、訪問系サービスの利用、こんな場所なら出掛けられたよ〜など、それぞれが「あるある〜!そうそう〜!」と相槌を打っては笑い、幅広い世代で改めて会話をすることでお互いに想いを言葉にして吐き出す貴重な時間となりました。人の話をただ聴くこと、自分のことを人に話すことって…普段の生活でやっているようでなかなかやっていない様な。たまにはみんなのことを知ることは大切だな〜(^_^)-☆

金田麻里

感想文

今回は貴重なオンライン座談会に参加させて頂きありがとうございました。
座談会ではコロナウイルスで学校、施設での感染対策をどのようにしているか?自粛中で困った事を話しました。

学校、施設と皆違う環境にいますが配慮して頂いている事、自粛中には親御さんもストレスをためない様に努力していた事を今回の座談会を通して近況を聞いてうれしかったです。

座談会に足を運べない人にはオンラインという座談会に参加出来るのは有難いです。直接会って話をした方がもう少し話が弾むのかもしれませんが、まだ予断もできないので、この時代だったからこそオンラインで繋がり座談会ができてよかったです。

こんな事は初めての事で戸惑いもありましたがスタッフの皆さんが手間や時間をかけて下さりいい時間を過ごさせてもらいありがとうございました。

番場 恵里

【愛肢連行事】

わいわいカーニバル開催!!

令和2年11月7日

わいわいカーニバル2020が11月7日開催されました。

今年は、コロナ感染予防を踏まえ、例年のような行事は実施できず、会場を分散(主会場の岡崎や豊橋、一宮等)、または自宅でのオンライン参加です。豊橋では豊橋会場(ほいっぷ講堂)23名、岡崎会場10名、自宅参加9名の総勢42名の方が参加されました。

開会の挨拶後、みんなでパプリカを踊り、豊橋会場では3チームに分かれてポッチャに挑戦です。みんな各自の良さを生かし、また補助具を使ったりしてボールを投げました。一投ごとに笑顔がこぼれ楽しいひと時を過ごしました。その後は三河高校の生徒さんたちによる三河乱舞を観賞しました。

コロナ禍の時代、いろんな行事が中止になり外出もままならず楽しむ機会も少なくなっていますが、こういった行事の開催も必要だなと思いました。

中神

感想文を書きましたので、紹介します。



<わいわいカーニバルに参加して>

『わいわいカーニバル2020』に参加しました。

コロナ禍で今年は、おうちでフェスティバルということで岡崎市の武道館以外に豊橋会場(ほいっぷの講堂)と自宅でZOOMやYouTubeによる参加が可能でした。ZOOMで離れている会場とも繋がっていて、準備体操のパプリカをみんなで踊りました。

豊橋会場では感染対策をしながらポッチャのボールを使用したゲームを考えて頂いたおかげで楽しめました。

愛産大三河高校によるよさこいの演舞を鑑賞していて、息子が「うらじゃあるかなあ」と楽しみにしている様でした。その時は気づきませんでしたが、うらじゃは手と手を取って踊る所があるので、このご時世ではできなかったんだと思いました。

プログラムは例年とは異なった『わいわいカーニバル』でしたが、中止になる行事がある中実施して頂きありがとうございました。

来年は一つの会場に集合して、みんなで楽しめるといいですね。

島田 侑歩 (母:育己)



ゲームを楽しむ侑歩君



豊橋会場・全員でハイポーズ

小久保美澄さんの感想文

わいわいカーニバル2020

今年はコロナ禍ということもありZoomやYouTubeを交じえての開催となりましたが、会場に参加した人も、リモートで参加した人も楽しむことができよかったですねと思います。

世の中の状況がどうなっているかまだ分かりませんが、来年はみんなで一つの会場に集まることができたらいいなと感じています。素敵な時間を作ってください。ありがとうございました。〇〇



小久保俊治さんの感想文

ハロワの11月を
よど" "しました。
たのしかったです。
かいが"とうごが"いました。

小久保美澄さんより
アアゴエ



令和2年度 第1回あゆみ学園Q&A 報告書

令和2年11月11日
於：岩西保育園遊戯室

例年では年5回程あゆみ学園へ伺いお母さん方と話をさせて頂いていたのですが、今年度は新型コロナウイルスの流行により11月にようやく第1回目を行うことができました。

父母の会からは中神会長、児童部スタッフ8名。田原市の就園について話をさせて頂きたく、会員外の保護者さん1名にも話し手として参加をして頂きました。

あゆみ学園からは、20名程の保護者の方に参加をして頂き、コーディネーターの田中先生に進行をお願いしました。

まず、スタッフが「あゆみ学園で頑張ったこと」を全体に向けて話し、その後3つのテーマに分かれて質疑応答を行いました。

⇒次のページにつづく

「あゆみ学園で頑張ったこと・感じたこと」

- ・母子通園をすることにより、規則正しい生活を身に付けることができた。
- ・幼少期は月の半分程の入院をしていたが、だんだん体力が付き、学校へはほとんど休まず登校できている。
- ・あゆみを卒園して他の通園施設などへ行ったときに、自分の子供の苦手な事を具体的に説明できるようになった。(例：〇〇はできない、ではなくこうすれば〇〇もできる)
- ・同じ障害児を育てている、という母同士の繋がりが今でもかけがえのないものとなっている。
- ・入園当初は子供も泣いてばかりで通っていても意味がないのでは？と思ったこともあったが、先生方の専門的かつ温かいフォローで何とか通うことができた。
- ・人懐っこい性格に育ってくれた。
- ・あゆみを卒園した後いろんな調べ事や勉強をしても、最終的にあゆみでの療育に繋がることに気づいた。
- ・母同士で意見交換をしていた時に、叱り方で教わったことがある。
「なんでできないの？」と子供に言うのではなく、できない理由を一緒に考えたほうがいいよと。
- ・子供と 24 時間一緒に居られる時間は今だけなので、どうか今を一緒に楽しんで過ごして欲しい。
- ・1年目は泣いてばかりだった子が、今では全く泣くことが無くなったので、今の状況を悲観せずに変わっていく事もあることを知ってもらいたい。
- ・今は地域の小学校へ通っているが、母子通園をしなければ子供のことも、療育の仕方も分からないままだったので通って良かった。
- ・人脈を作ることができた。
- ・障害を持った子をどう育てていいかわからなかったが、一つ一つの遊びに意味があることを知り、今でもそれが役に立っている。
- ・母子通園ができるのも母自身や周りの家族も若くて元気だからできること、だと思っているので今のうちに頑張ってもらいたい。
- ・母子通園施設へ通いたくても、障害の状態が入園できないこともある。子供の成長を見ていることができるのならば、楽しみながら通って欲しいな、と思います。

Ⅰ班「就学について」

Q：どんなことに困っているか尋ねたところ、何をどうしたらいいか何に困っているのか分からないとのこと。

A：まずはいろんな学校へ見学に。

予算の都合もあり年長の夏ごろには支援学校か地域の学校かを決断しなければいけないので、年中や年少の早いうちに見学しておくことを勧める。学校へ直接電話をかければ対応してくれる。

・地域の学校の支援学級も実際見ないとわからない。また早めに関係性を作って色々聞いておいたり要望を伝えたりすると良い。学校によって対応はさまざま。

・支援学級には知的級や情緒級以外にも、肢体不自由級や病弱虚弱級などもある。新設することもできる。

・支援員などの配置も自治体によって違う。またこれも予算があるから早めに要望は伝えたい。

・進学先の決定は、親の希望が反映される。親はきょうだい児のことも併せて考えて判断している人もいる。

どこがいいかの判断は、その子によって違うと思う。やはり見学に行き直接見てくるといいと思う。それぞれの学校のいいところがある。

2班「就園について」

内容：息子の保育園の時の話をざっくりと話し、田中先生からの質問に答える形で進めました。保護者が知りたいことを上手に質問してくれました。

・加配のこと、リハビリのこと、相談先のこと、発達段階に応じて療育か保育園かの見極め、保育所等訪問支援、こども発達センターの巡回相談について田中先生より説明していただく。

・保護者発信の支援と園や学校発信の支援。地域に出たあとも支援はつながっていくことを伝える。

Q：兄弟と同じ幼稚園希望だが加配がつけられなくなったとの相談

A：安全面についてはよく話し合ってお互いが合意できる場所を探していくといいと伝える。幼稚園は見送り療育に通うことも考えているとのことだったので、1年療育に通い、園が加配をつけてくれる返事を待つのも選択肢かもと伝えました。

3班「福祉サービスについて」

内容：「くらたあ」の福祉サービス一覧資料を配布

・福祉サービス利用がなく質問に戸惑っていたので、こちらから現在利用すると母のレスパイトや助けになる福祉サービスを紹介（ヘルパーや移動支援等）

※ヘルパーに関しては利用しているスタッフが体験談を話す。

利用を考えたとき、ヘルパーさんとはいえ、よその人を家の中に入れるのは躊躇したが思い切って利用を決断。ヘルパーさんが「支援する子を中心にしているので家の中は気にしていない」と、言ってくれたときは安心した。しんどい時は気にせず利用したほうがいい。

・いずれにしても利用する際は、それぞれに申請基準があるので、利用したいサービスがあれば相談員に相談するようアドバイス。

Q：相談員はどうやって探せばいいか？

現在はあゆみの相談員を利用しているが、卒後は自分で別の相談員を探すように言われている。

しかし全く探し方がわからない。

A：市役所福祉課で相談支援事業をしている事業所一覧をもらう

その際に自分の子に合う事業所を紹介してもらう

・あゆみ以外の相談員を利用している母達から情報をもらう

⇒全相談員の総括をしている『ほっとぴあ』で相談がベスト

Q：放課後等デイサービスには絶対通わないといけないか？

働いている母でないと利用出来ないのか？また障害程度により断られることはあるか？

A：あくまで福祉サービスなので利用したい場合だけ利用すれば良い。また働いていなくても利用は可能。

・放課後等デイサービスを利用する際はどのような目的で利用したいのか（療育型・勉強型・遊び型

等)を明確にして、それを元に事業所を選択すると良い。

・各事業所で、定員があるので自分の希望した事業所に入れない、希望日数利用出来ないことはあるが、障害を理由に断られることはほぼない。但し、肢体の子の場合は環境が整っていない、利用者が発達障害の子が主な事業所においては危険との理由で断られる場合もある。

最後に・・・相談員や放課後デイサービス等、一度契約したら変更出来ない訳ではない。親との相性、子との相性の問題もあるので合わない場合は我慢せずに変更したら良いと伝える。

4班「きょうだい」思春期について

Q：きょうだい児に「どうして障害児ばかり！」と言われてしまうが・・・。

A：うちは、医療ケアがあるので、常に障害児の側にいる事が多いが、家ではきょうだい児も常に一緒に近くに居させて遊ばせている。障害児のケアをしながら本を読んだりテレビ見たりおもちゃで遊んだりしています。2人での時間も作っています。

・うちもそうだった。(きょうだい児が)甘えてくる時は全力で甘えさせてあげる。同じように大好きだと言うことを伝え続ける。

・きょうだい児の成長とともに理解してくれると思う。

・あゆみの時間は障害児に集中するので、家にいる時は、きょうだい児中心に目を向けるようにする。きょうだい児と2人きりの時間を作る。

Q：きょうだい児の周りの人に打ち明けるタイミングはいつ、どんなとき？

A：うちは上が障害児で下が今、年長。保育園のお母さんと話すような事があって話の流れから、兄が障害児だと話す事もある。下の子の友達には、小学校に上がった話そうと思っている。

・うちはきょうだい児が小さいうちに障害児を地域に連れて行かなかったのが、きょうだい児の周りに自然に分かってもらう環境を作れなかったことを後悔している。

大きくなってから打ち明けるのはハードルが高いように思う。

・きょうだい児が障害児のことを周りに隠すようなら無理強いせず本人の希望に沿うようにしている。

・きょうだい児本人の気持ちを大事にしてあげてほしい。

Q：障害児がきょうだいにいることは、きょうだい児にとって、かわいそうな事と思ってしまうが・・・

A：私もあゆみに通い始めの頃は不安ばかりで思い詰めていました。(隣の席のお母さんと話しました)あゆみで、自分自身が他のお母さん方と話す事で、段々と考え方も変わりました。せっかくあゆみに通っているので、沢山お話してください!!

周りの目が気になる時期もあるが、そのような事はないと思う。コロナが落ち着いたときには、あゆみの行事等に参加して、きょうだい児どうしの交流を図るのも大切。

・親がきょうだいどちらとも大好きだということをきょうだい児がしっかり分かってくれれば、意外と自分が可哀想だとは思わないと思う。

最後に中神会長より、父母の会の説明をして頂きました。初回でしたが、和気あいあいとした雰囲気で行うことができたと思います。次回は1月21日(木)を予定しております

障害福祉サービス 新設等ご案内 ご参考にしてください



訪問介護ステーション
ラヴィータ

受付対応時間
平日 8:30-17:30
土日・祝 は裏面の携帯まで

0532-21-7303
お気軽にご相談ください

訪問介護

ホームヘルパーがあなたの住み慣れたご自宅へ訪問し
身体介護や生活援助その他要介護者の生活に関する
相談や助言を行います

身体介護

- ・食事
- ・清拭や入浴
- ・排泄
- ・体位交換
- ・身体整容
- ・洗面

生活援助

- ・掃除
- ・洗濯
- ・買い物同行
- ・薬の受取
- ・調理
- ・ゴミ出し

-対象者-

- ・要支援1 あるいは要支援2の認定を受けている方
- ・要介護1以上の認定を受けている方

障害福祉サービス

(居宅・重度)

介護認定は無いけど、介護のサービスを利用したい
障害者(児)の生活を応援します
あなたの生活を支えます

-対象者-

- ・身体障害者手帳をお持ちの方
- ・知的、精神、発達障害をお持ちの方
- ・難病患者の方

移動支援

ひとりで外出が不安
そんな時、ヘルパーが同行しサポートします

サービス利用時間

月曜～土曜 9:00 - 17:30

※ 時間外 相談に応じます

TEL / FAX 0532-21-7303

時間外 090-6399-3941

☎ 440-0024

豊橋市東田町字井原38番地の4





さわらびグループ
SAWARABI GROUP

みんなの力で、みんなの幸せを 社会福祉法人さわらび会 障害福祉サービス事業所 すみれ 新設

令和2年度の国・豊橋市の補助事業
木造・平屋建 595㎡ 西幸町東脇

今春、障害福祉サービス事業所「すみれ」が西幸町東脇にオープンします。「すみれ」はしろがね同様、在宅で生活をする重度の障がいのある方々に、障がいに応じた看護、介護、リハビリを提供し、「生き生きとした生活を送っていただく」ための、生活介護事業所（定員40名）です。専門講師による文化活動（音楽や絵画等）やレクリエーションなどの様々なサービスを準備し、生き甲斐のある生活を送っていただきます。



【特徴】

- 看護師複数名による医療的ケア
- 車いすから降りて休める静養室（10床）
- 理学療法士によるリハビリテーション
- 寝浴・ミストシャワー浴・一般浴の浴槽を設置
- 浴室・静養室への介護用リフターの設置
- 送迎サービスの実施
- 同性介護を基本とします



看護師による医療的ケア



屋外活動



しろがね関連の事業

生活介護：しろがね40名 すみれ40名
 日中一時支援：障がい児の体験的な受け入れも実施
 訪問介護：居宅介護、重度訪問介護、行動援護、移動支援
 ※珠藻荘、あかね荘の短期保護と連携

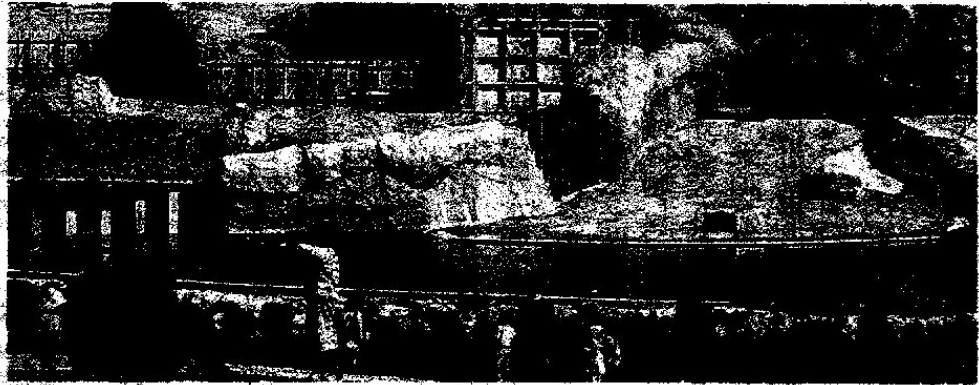
しろがねとすみれの情報は「さわらび会ホームページ」「しろがねフェイスブック」にて発信しています。

明日香による日中支援型グループホーム「すみれホーム」が隣設

【ご相談・お問い合わせ】 障害福祉サービス事業所 しろがね

〒441-8124 豊橋市野依町字山中 19-12 ☎0532-48-1032

休園日に障害者にご利用してもらう
取り組みを始める「のんほいパ
ーク」愛知県豊橋市大岩町で



障害ある人 休園日にどうぞ

豊橋・のんほいパーク 国内初

愛知県豊橋市の豊橋総合動植物公園(のんほいパーク)は11月9日から、障害が理由で通常営業日に入園することが難しい人たちに休園日に利用してもらう取り組みを始める。国内の動物園では初めて。

人の泣き声や人混みが苦手なために来園をためらう障害児や障害者は少なくない。このため、人が少ない落ち着いた環境で動物園を楽しんでほしいと検討を進めてきた。

人混み苦手でも大丈夫

のんほいパークの多米田悟司事務長補佐は「動物を見ると癒やされたり落ち着いたりする。動物園は誰もが楽しめる場所にしないといけない。来たくても来られなかった人が来園しやすくしたい」と説明する。

対象者1人につき、付添人は2人まで。いずれも入園無料。申請書を園のホームページからダウンロードして提出する。来園日の1～2週間前が期限。受け付けは28日から。詳細はホームページで。(昆野夏子)



○ 制度開始日

令和2年11月9日(月) ※ 受付は10月28日(水)から開始

○ 対象者

様々な障害等が原因で、通常開園時に入園することが困難な方

※ 利用にあたっては、事前に申請、許可書の取得が必要です。

利用の詳細は、ホームページまたは当園までお問い合わせください。

○ 入園可能日時

・小学生以上：第2、第4 月曜日 10時～15時

・未就学児：第3 月曜日 10時～15時

※月曜日が祝日及び振替休日の場合は翌平日。

※大温室、遊園地、自然史博物館、レストラン、売店は営業していません。

また、休園日のため、各種サービスはありません。

※施設メンテナンスなどにより、一部エリア規制や一部動物が見られない場合があります。

問合せ先 総合動物園 事務長補佐 多米田

主査 後藤(電話 41-2186)

中日新聞より

あイトピア 1F

喫茶 路面電車です

喫茶路面電車は豊障連が運営し、加盟団体の会員（当事者やその保護者）がスタッフとして働いています。

行事や会合等・・・、あイトピア・さくらピアをご利用された際には是非お立ち寄りください。

館内には多目的トイレ（1F、2Fはベッド付）も各階にあります。

突然大きな声が出てしまう、食べこぼしてしまう、車椅子のままで大丈夫かな？そんな心配をして外食をあきらめてる方はいませんか？

何の心配もしなくて大丈夫！

高齢の親御さんや、赤ちゃん連れでの外食様々な方が来られています。館内施設の利用者でなくても当店をご利用いただけます。

営業時間：9:00～14:00

（現在時短営業中）

休業日：日曜日・月曜日

あイトピア休館日

～休業日は変更する場合があります、店頭の営業カレンダーをご覧くださいか、事前にお問合せ下さい～

9:00～11:00

モーニングサービス

お食事朝からできます！

現在は日替わりランチはやっておりませんが、お食事メニューが増えました！

R3年3月末まで
GoToEat
あいち食事券
使えます！

テイクアウトもできます！

打合せにコーヒー欲しいなあ・・・、お昼ごはん作りたくない・・・、そんな時お電話下さい。ご用意してお待ちしています！もちろん予約せず、ご来店時でのご注文でもOK！注文書が店頭にあります。ご自由にお取りください。

0532-52-3075 (TEL・FAX)

豊橋市新型コロナ通知システムの導入、県安心・安全宣言施設として、スタッフ一同感染防止対策に常に取り組みで営業をしています。店内は密接防止のため座席を減らしています。お客様には手指消毒等ご協力をお願いします



学校からの依頼により、支援学校・支援学級の生徒さんの就業体験も受け入れています。一般就労に向けて訓練の場として、支援者（主に保護者）と一緒に体験したい方はご連絡下さい。

豊橋総合福祉センター「あイトピア」1F 喫茶 路面電車
前畑町115番地 市内電車「前畑」電停又は「東田坂上」下車
～前畑電停なら車椅子での市電利用が可能です～

友だち紹介

No.26 



小森 郡
(こもり ぐん)

【通所施設名・年齢】
シーサイド吉前
しろがね 20歳

【好きな事・好きな物など】

サザエさんが、ほのぼののしていて大好きです。
お笑いも好きです。

【趣味・得意なこと】

いろいろなアニメを観ている時が楽しいです。

【自己PR・がんばっていること】

自分の気持ちを周りの人に気づいてもらえるようにアピールすることをがんばっています。
どこかで見かけたら声かけてください。



金子 昌義
(かねこ まさよし)

【通所施設名・年齢】
ふたば・64歳

【好きな事・今後の夢】

絵を描くこと。

【趣味・得意なこと】

さおり織

【がんばっていること・みんなに言いたいこと】

自分の事は何でも自分でするようにがんばっています。



土本 教貴
(つちもと のりたか)

【通所施設名、年齢】
授産所ふくふく
34歳

【好きな事・今後の夢など】

健康に気をつけ、四季の生活を楽しまたい

【趣味・得意なこと】

映画鑑賞

【自己PR・みんなに言いたいこと】

好きなことば：十人十色、
好きな芸人：ダウンタウン
好きなアニメ：名探偵コナン
好きな食べ物：肉、桃



小林 咲貴
(こばやし さき)

【学校名、年齢】
牟呂小学校三年 9歳

【好きな事・好きな物など】

すみっコぐらしのしろくま

【趣味・得意なこと】

かわいい小物集め

【自己PR・みんなに言いたいこと】

毎日楽しく学校に通っています。
お友達と遊ぶのが大好きです。
歩行器のリハビリも頑張っています。



< 今後の主な行事予定 >



1月 9日(土) ○はたちのつとい・あいトピア

1月21日(木) ○父母の会Q&A委員会・あゆみ学園

2月28日(日) 豊障連&北ライオンズクラブ懇親ボーリング大会

3月27日(土) 定期総会・あいトピア



○印の参加募集はありません

※予定は順次ご案内いたします。

急な変更・中止となる場合がございます。ご了承のほどお願い致します。

☆あしがき☆

・今回の表紙は堀部美香さんの作品です。素敵な作品をありがとうございます。

・「父母の会ふれあい短期介護支援」「父母の会入院付添い支援」を活用しましょう。短期介護支援や入院付添い支援は緊急時や入院時に見てもらう人がいないとき、同居以外の親族等にみてもらい、その介護支援費用（1日4時間以上・5,300円）のうち4,500円を父母の会で負担するものです。使ってみたく思われた時、分からない事があった時には遠慮せずにご相談ください。会員の皆さまのご意見、ご要望を受けてより利用しやすい事業にしていきたいと思っています。

・父母の会相談員は中神達二、鈴木智江子、後藤久代、星川広江、磯田周平、尾崎博美、奥平久美子です。悩み事・心配な事、何でも気軽に相談してください。

・原稿や感想文を寄せていただいた方には、クオカードまたは図書券をプレゼントしています。積極的に投稿をお願いします。

・新会員も大募集中です。隣近所でまだ父母の会に入会されていない方がありましたら是非ご紹介ください。手帳をお持ちであれば障害の種別は問いません。

・年会費は¥2,000です。年会費は振込みも出来ます。年会費がまだ納めてない方は下記の振込先に振り込みをお願いします。（できるだけ同封しています振込用紙をご使用ください）

ゆうちょ銀行 口座番号 00840-1-135126 加入者名 豊橋市肢体不自由児(者)父母の会
ゆうちょ以外の銀行等からの振込の場合 ゆうちょ銀行:店番 089 口座番号 0135126 口座名:同上

<お願い>

・いろいろな行事について出席のご返事のあと変更になった場合は 中神 まで電話または FAX かメールにてご連絡お願いいたします。

TEL : 0532-23-3217

FAX : 0532-23-4830

E-mail : rsa34375@nifty.com